

視 察 調 査 票

【一宮市立中央図書館】

質問事項	
①建設の経緯について	<p>H18.9(仮称)中央図書館整備基本計画検討委員会 H19.3(仮称)中央図書館整備基本計画策定 H20.5 尾張一宮駅前ビル整備事業基本計画策定 H20.9 尾張一宮駅前ビル設計業務委託契約締結 H20.10 中央図書館設計打合 ～H22.3 H22.11 駅前ビル建設工事着工 H24.9 駅前ビル竣工、11月1日駅前ビルオープン</p>
②複合施設の概要について	<p>尾張一宮駅前ビル 延床面積約 21,400 m² (内 中央図書館延床面積 約 6,700 m²) 中央子育て支援センター・市民活動支援センター・ビジネス支援センター・観光案内所、 シビックホール、シビックテラス・多目的ルーム・貸会議室・屋上庭園、商業施設、交番、駐車場 180 台、駐輪場 162 台</p>
③図書館コンセプト（目指している図書館）について	<p>「知をつむぐ 学びふれあい憩いの場」 市民や地域の知的・創造活動を支える参加型図書館を目指して</p>
④図書館施設、サービス、業務面での特徴や工夫されている点	<p>IC タグを活用した自動貸出機、自動化書庫の導入により利用者の利便性を向上。 5F を児童フロアとして特化し、6・7F は一般利用者を対象にし、利用目的に合った機能的な図書館を目指しました。 駅前ビル立地する図書館として通勤・通学者に利用しやすいよう、開館時間を午前 9 時から午後 9 時までとし、休館日を第 1・3 の月曜日、祝日の翌日等として、年間約 320 日の開館としました。</p>
⑤外部委託の範囲、管理運営面での工夫、スタッフ体制について	<p>カウンター業務など図書館運營業務の一部を委託。 市職員 13 名、委託業者スタッフ 69 名。</p>
⑥新館建設にあたり、利用者（市民）の意見を聞く機会をどのように設定し、意見の反映をどのようにしたかについて	<p>中央図書館整備基本計画を策定するにあたり、市民アンケートを実施し基本計画（案）に反映。 この基本計画（案）に対して市民意見提出制度を実施して策定。</p>
⑦複合施設の他部署との連携について	<p>5 階中央子育て支援センター、及び 6 階ビジネス支援センターと連携。</p>

⑧図書館ボランティアの活動状況 (運営、読み聞かせ、配架、装備、案内など)について	中央図書館ボランティア ・ 書架整理ボランティアグループ1団体 ・ 図書修理ボランティアグループ1団体 ・ 図書クリーンボランティアグループ1団体 ・ ブックスタートボランティア ・ 対面朗読ボランティアグループ1団体
⑨学校図書館との連携について	学校支援事業 市内小中学校61校からインターネットによる児童資料の予約を受け、1校100冊まで1か月間の貸出を行う。
⑩その他、今後、新館を建設するに あたりご助言があれば、お聞かせください。	